

と暗流を流しつつある。

こと更に此の向にあり二世界資本主義の連鎖
となり加つて出現した労働ロシアが、創立十週
年を迎へて及資本主義勢力の敵たる存立を確
正したること存じてあらう。必然に労働階級の
反叛、植民地の反叛を内包したる不安定の安定
——更に此の安定化の中に、日英米の対立は益々
々尖鋭化し、僅かに軍縮会議等によつてその尖
鋭さを延期しつつある現状——更にこれらりの傾向
に并立して労働ロシアの勢力は抬頭しつつある
事実——今後の世界資本主義はこれらりの三傾向
の間に進むであらう。

世界無産階級運動の情勢

米国の総罷工、米国の石炭罷工、米国の教育
の罷工などは、この安定化の傾向——資本の世

にある。かくて國際的には、第一インターナシ
ヨナル、國內的には軍一政党と軍一組織戦線の
気運が濃厚を加へつつある。

金融恐慌と我が國資本主義の情勢

一九二七年に於ける我が國資本主義経済の動
きを擇定つけるものは春の金融恐慌であった。
此の金融恐慌は歐洲大戰以後の世界の經濟恐慌
の一連をなすものである。四月発生以来、三十
有餘の銀行に數十の生産工場を襲ひ我が國經濟
界に一大混亂を捲き起し、工場閉鎖と休業と價
銀低下と失業群の大量生産となつて表はれた。
しかし此の現況を通じて、我が國資本主義は産
業の合理化と資本の安定の政策を遂行した。
金融資本主義は此の数年來の停滯状態から躍進
した。此の着しい表はれは大体次の如くである

二
界的欲求に反抗する労働者の姿であり、支那革命
の直接原因となつた。たゞ此の労働
者の植民地の愛勤的なる必死の抵抗は、特
に安定のために選取された反勤政府の良法と、
その分利支那に適合する國際的シラカンの分
主義と親念的植民小見解の対立分崩を遂げ、
之の敗退の命脈に至つた。一九二二年、世界
プロレタリアは資本主義階級の反勤的打撃、こ
石炭採掘と極左幹部の襲撃による好戦力の欠
陥のため、悲壯な敗退を遂げた。事ここであつた
は、プロレタリア大衆は、この經驗から職線の統
一を計画し、このためには左翼を行つて正しく
統一戦術の確立のために極左分崩主義に對する
批判と闘争を徹底せしめ、ある勇ま國際的規
模に於て行はれつ、ある親念的植民に對する排
撃除名、日々に於ては極本主義者の各々を

金融資本集中の事実

大体一九二七年中に於ける五大銀行（三井、三
菱、住友、安田、第一）の預金取扱額、四大信
託会社（三井、三菱、住友、安田）の信託の心
増、郵便貯金の増進等

金融資本飛躍の事実

没落せる鈴木商店の企業、川崎造船に對する一
井三菱の投入、東京電燈合併回國に於ける一
井、安田の活躍、豊後製糖粉業等に於ける三井
三菱の投入等事件等

労働階級の生活低下の事実

一九二七年中の代表的工場に於ける労働賃
金の低下を指数によつて示せば次の如し。

史實賃銀指数（昭和二年十月一三三・三九八、六〇〇）
昭和三十五年五月一〇六六・二〇五・一〇〇〇
の一九二七年中の失業率の増加は約三千万以
上